

令和7年度四国支部技術研究発表会 聴講参加について（ご案内）

令和7年度技術研究発表会は対面開催です。研究成果、技術開発、技術検討、施工技術、調査、工事に関する報告など会員が発表をいたします。会員を問わず一般の方も聴講参加できます。聴講は無料ですのでご参加をお願いいたします。（当日参加も可能です。）

1. 日 時 令和7年6月7日（土）9：00～17：00



2. 場 所 愛媛大学城北キャンパス
（〒790-8577 愛媛県松山市文京町3）

・発表部門

- 第Ⅰ部門 応用力学、構造工学、鋼構造、耐震工学、地震工学、風工学など
- 第Ⅱ部門 水理学、水文学、河川工学、水資源工学、港湾工学、海岸工学、海洋工学、環境水理など
- 第Ⅲ部門 土質力学、基礎工学、岩盤工学、土木地質、地盤環境工学など
- 第Ⅳ部門 土木計画、地域都市計画、国土計画、交通計画、鉄道工学、景観・デザイン、土木史、測量など
- 第Ⅴ部門 土木材料、舗装工学、コンクリート工学、コンクリート構造など
- 第Ⅵ部門 建設事業計画、設計技術、積算・契約・労務・調達、施工技術、環境影響対応技術、維持・補修・保全技術、建設マネジメントなど
- 第Ⅶ部門 環境計画・管理、環境システム、用排水システム、廃棄物、環境保全、土木教育など

・発表部門、セッション別会場

部 門	会 場	第1セッション	第2セッション	フォーラム	第3セッション
		9:00 ～ 10:30 (90分)	10:40 ～ 12:10 (90分)	13:10 ～ 14:50 (100分)	15:10 ～ 16:40 (90分)
I	E L 1 5	I -①	I -②	フォーラム 会場： コラボハウス ホール	I -③
II	E L 2 3	II -①	II -②		II -③
	E L 2 4				II -④
III	E L 2 6	III -①	III -②		III -③
IV	E L 3 3	IV -①	IV -②		IV -④
	E L 3 5		IV -③		IV -⑤
V	E L 4 4	V -①	V -②		V -③
VI	E L 4 3		VI -①		VI -②
VII	E L 4 5	VII -①	VII -②		VII -③

・実施方法 研究発表（対面開催）、フォーラム（対面開催）

・質問投稿 令和7年度より講演当日の議論の活性化を目的として、発表原稿に対して事前質問を投稿することが可能となりました。研究発表会受付システムにて奮って質問の投稿をお願いいたします。

＊質問受付期間：令和7年4月18日（金）～令和7年6月6日（金）

3. 講演概要集：USB メモリ 2000 円／個で販売いたします。

◎講演概要集購入希望の方は

こちらから⇒ <https://committees.jsce.or.jp/shikoku/node/71>

*当日は、会場にて販売しております。



講演概要集購入

4. 申込方法：申し込みは6月4日（水）までをお願いします。

◎技術研究発表会・フォーラム聴講参加の方は

こちらから⇒ <https://committees.jsce.or.jp/shikoku/node/69>

*聴講参加については、プログラムをご確認いただき各会場別の参加希望を選択願います。



聴講参加申込み

◎CPD 受講証明書が必要な方は

こちらから⇒ <https://committees.jsce.or.jp/shikoku/node/70>

*「第1セッション」、「第2セッション」、「第3セッション」、「フォーラム」の内、必要な受講証明書を選択してください。受講された方の氏名を記載した受講証明書を行事終了後、会場受付にてお渡しいたします。



CPD受講証明書
申込み

《CPD 受講証明書を必要とされる方へ》

技術研究発表会は土木学会 CPD 認定プログラムです。

聴講参加をお申込みいただき、受講証明書を「必要」で申込みいただいた受講者の方に、行事終了後にお渡しいたします。

《各 CPD システム利用者への対応について》

■土木学会 CPD システム利用者様は、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願いいたします。

■建設系 CPD 協議会加盟団体の CPD システム利用者様は、各団体ルールに沿って、CPD 単位の申請をお願いいたします。

※土木学会以外の他団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会では、他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。

5. 問合先

公益社団法人土木学会四国支部

〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22 建設クリエイトビル 4 階

Tel : 087-851-3315 Fax : 087-851-3313 E-mail : office@jsce7.jp

6. お知らせ

お車で越しの方は、大学構内に駐車場がありませんので、近隣のコインパーキングをご利用ください。

令和 7 年度四国支部技術研究発表会フォーラム

日 時：令和 7 年 6 月 7 日（土）13：10～14：50

場 所：愛媛大学城北キャンパス コラボハウスホール

テーマ：松山城土砂災害の発生メカニズムと教訓

趣 旨：令和 6 年 7 月 12 日、松山城周辺の斜面崩壊に起因する土砂災害が発生した。この災害では、土砂災害警戒区域に指定されていない場所に土砂が流出し、3 名の尊い命が失われる甚大な被害が生じた。さらに、当時の降雨量は大雨警報基準に達していなかったにもかかわらず、災害が発生していた。本フォーラムでは、これまでに学術機関や行政が実施した土砂災害発生メカニズムの調査結果を基に技術的な知見の共有を行い、この災害を通じて得られる教訓について深く議論したい。

プログラム

13:10～13:15	開催挨拶	森脇 亮（愛媛大学 教授）
13:15～13:40	「松山城山斜面崩壊・緑町土砂災害」合同調査の報告	森 伸一郎（MORI 研究所 代表）
13:40～14:05	松山市緑町土砂災害対策技術検討委員会による検討結果	中岡 幹（愛媛県土木部砂防課 主幹）
14:05～14:20	松山市城山土砂災害から見る土石流警戒区域の課題	蔣 景彩（徳島大学 教授）
14:25～14:45	全体討論	司会：森脇 亮（愛媛大学 教授）
14:45～14:50	閉会	木下 尚樹（愛媛大学 教授）

※ フォーラムは参加自由、聴講無料です。

どなたでもご参加いただけます。一般の方もご参加ください。